

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位1	時間30(15)	開講時期	1年・前期
授業科目名	治療論Ⅱ (臨床栄養学)				授業形態	講義
担当教員	中川 初美			実務経験		
授業概要	解剖学・生理学・生化学などの知識をもとに、栄養素の消化・吸収・代謝及び生理作用について学習する。人間栄養学の意義、ライフステージ別の適切な栄養管理、病態の正確な理解と栄養状態の的確な評価に基づく栄養管理について理解する。					
学習目的	健康的な生活の維持、促進のために必要な栄養素とその適正量、代謝のプロセスを学ぶ。					
到達目標	1 人間にとっての栄養の意義を認識し食事療法の基本について述べる事ができる。 2 各栄養素の役割、代謝の過程、食品の成分構成を述べる事ができる。 3 栄養状態のアセスメント方法を知り、健康状態からの逸脱、その原因を述べる事ができる。 4 健康状態を逸脱した対象における治療方法、年齢や疾患、症状に応じた栄養摂取方法について述べる事ができる。					
授業内容	1・2 人間栄養学と看護  3・4 栄養素の種類とはたらき  5・6 食物の消化と、栄養素の吸収・代謝  7・8 エネルギー代謝、食事と食品  9・10 栄養ケアマネジメント  11・12 栄養状態の評価・判定  13・14 ライフステージと栄養  15 臨床栄養、健康づくりと食生活  終講試験					
評価方法	筆記試験、授業態度等で総合的に評価する。					
教科書	系統看護学講座 専門分野 栄養学 第14版第1刷 医学書院 2025					
参考図書 等						
備考						